

# 発泡スチロール球で分子模型をつくろう

2004. 9. 16 小樽分子模型の会 斎藤一郎

[ichirokasetu@yahoo.co.jp](mailto:ichirokasetu@yahoo.co.jp) <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

たくさん参加してくれてありがとう

9月12日に小樽市いなきたコミュニケーションセンターで「発泡スチロール球で分子模型をつくろう」を行いました。締切日の9月5日には6名の申込だけでしたが、当日までにさらに増え、13名が参加してくれました。ありがとうございました。

参加してくれた方々

斎藤恵理菜さん(小5)、中島みづきさん(小5)、栗野邦雄さん、高橋剛さん(小5)、  
尖戸圭太さん(小5)、白澤憲典さん(小6)、高田浩寿さん(小4)、  
樋口大地さん(小6)、足立啓太さん(小6)、平野悠太さん(小5)、  
高村佳澄さん(小5)、高村涼さん(中2)、渡邊真紀子さん

まずはウォーミングアップから

会場には9時頃に着くようにしています。今回の会場は2号集会室でした。定員15名なら十分使える部屋で、広くないので準備や片づけも早めに終われます。10時10分前には準備も終わり、受付も早めに行うことができました。

最初は「初めての分子模型づくり」を使って、道具の復習をしました。電熱線カッターと孔定規を使い水分子をつくりました。今回は初めて参加した方はいなかったのですが、道具の使い方の復習を怠ると、上手に出来ないことが経験的にわかってきたので、参加した皆さんに「初めての分子模型づくり」をやってもらってます。

水分子の次はエチルアルコールづくりです。今度は角度定規の復習です。みんなテキパキとつくってくれました。



### みんな何をつくっていたのかな？

10時半～12時と1時から4時に、自分でつくりたい分子模型をそれぞれでつくってもらいました。

感想用紙につくった分子模型についても書いてもらいました。次の分子模型をつくったようです。

セルロース，砂糖，ダイオキシソ，氷，サリン，ポリエチレン，銅，ブドウ糖，ギ酸，グリセリン，アセトアルデヒド，P4，シオフェン，硫黄，過酸化水素，メタン，窒素，塩酸，塩素，アンモニア，二酸化窒素，一酸化炭素，二酸化炭素，アセチレン，メルカプタン，メチルアルコール，酸素，二酸化硫黄，硫化水素，フロン12



### 良い評価をいただきました

会の評価を5段階で書いてもらいました。結果は次の通りです。大変良い評価をいただきました。楽しんでもらえてうれしいです。

5. とてもたのしかった	…	9人
4. たのしかった	…	1人
3. どちらともいえない	…	0人
2. つまらなかった	…	0人
1. とてもつまらなかった	…	0人

### 会の感想を書いてもらいました

・ブドウ糖，果糖，砂糖を完成させるつもりでしたが台風で倒れた家の周りの木のしまつで午後からの参加となりましたのでブドウ糖の2組で終わりとなりました。子どもたちがどんどんうまくなっていくので、すごいなあと見ていました。大変忙しい中、この会を催していただいて感謝しています。砂糖の完成は次回にします。(栗野邦雄さん)

・とても楽しかった。今度はもっとスゴイ物を作りタイ！（中島みづきさん）



・たのしかった。(高田浩寿さん)

・つかれた。(平野悠太さん)



・まえにくらべると楽しかった。(樋口大地さん)

・またきたいと思った。楽しかったです。  
(足立啓太さん)

・またあったらなるべく来たいと思った。  
(白澤憲典さん)

・OK！(高村涼さん)



・楽しかったデス！　こんどはみんなでおひるにしましょう！　バイ<sup>x2</sup>！　しらたま☆（高村佳澄さん）



### 次回は12月か1月ですね

また来たいと感想に書いてくれた方もいたので、また小樽で分子模型づくりを計画します。まだはっきりした日時は決まっていますが、12月か1月にやればよいな—となんとなく思っています。

場所はまた「小樽市いなきたコミュニケーションセンター（コミセン）」でやろうと思っています。なぜ「生涯学習センターれびお」ではなく「コミセン」なのかと言いますと、駐車場が屋内か屋外かという違いだけなんです。「コミセン」の駐車場は4階にあって、雨が降っても雪が降っても影響がないのです。ちょっと駅から遠いかもしれないけど、小樽で分子模型づくりをするなら「コミセン」でやりたいと考えています。

次回までにはもう少し「写真で分子模型をつくるシリーズ」を増やしておきます。今回の会の直前に「サリンの分子模型づくり」を完成できました。写真を撮りながら分子模型をつかって資料にしているのので、1つの資料をつくるのにずいぶんと時間がかかってしまうのです。今、制作途中の資料は「ポリエチレンの分子模型づくり」と「《もしも原子が見えたなら》に出てくる空気の分子模型づくり」の2つです。時間はかかりますが、写真を見るだけで分子模型がつくられるように、わかりやすい資料にしていきます。